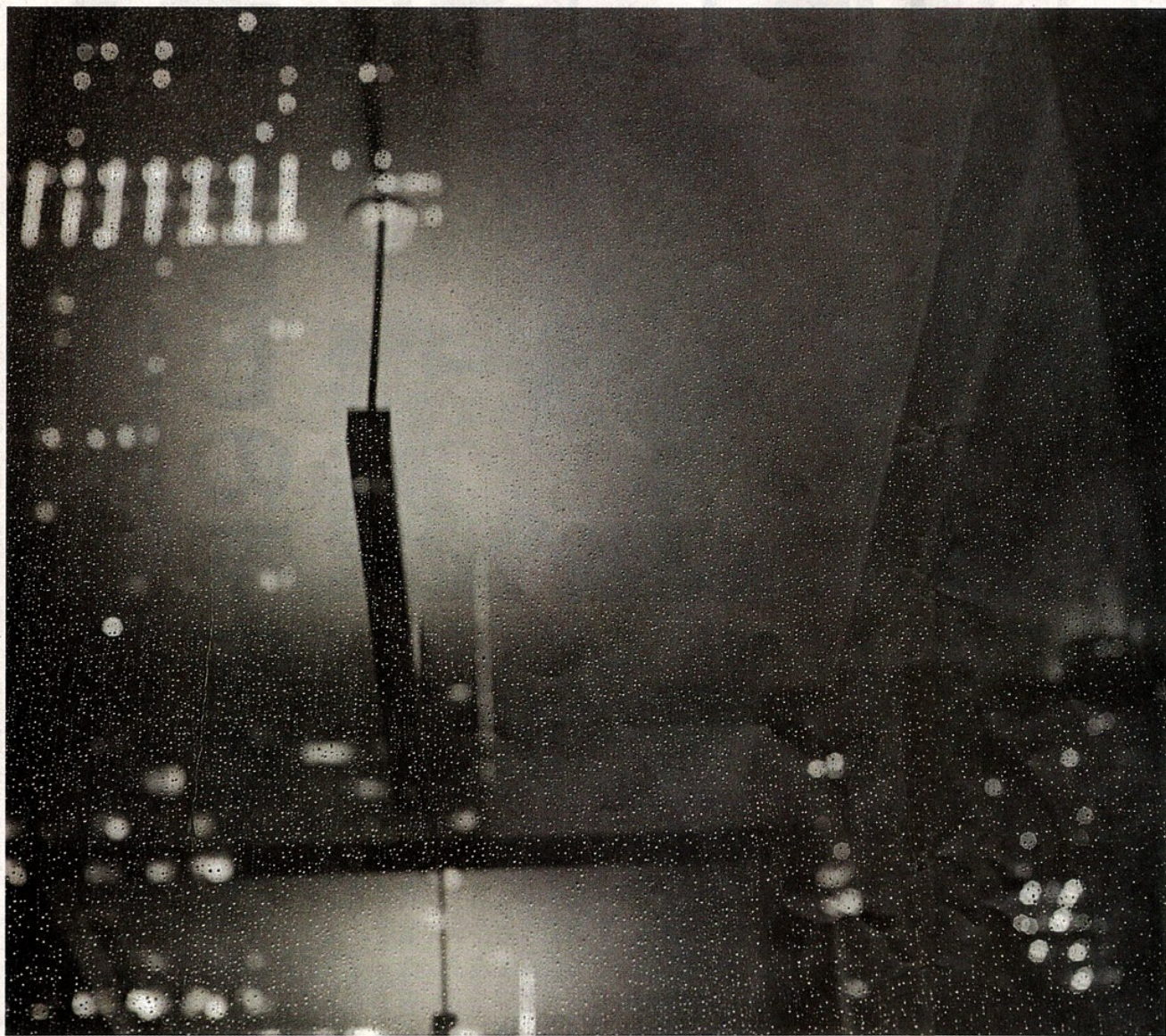


TOSAギャラリー



The Ordinary Unseen #15 (43rd.St. & 6th Ave.,NY)

# となりの ニューヨーク

木戸孝子

なぜだろう? そういえば、日本のお札は千円から。しかしアメリカは1ドルからお札。お札をもらうと大きいお金をもらったような気がするし、しかも1ドルだったら、あげやすい金額。これはいい! 日本もまた百円札を発行すればいいのに。そうすれば、お年玉の額も十分の1になるかもしれない、などと思いつきました。

してました。四、五人組のおじさんグループは、電車に乗り込みドアがしまった途端、すばらしい声でハモリ、アカペラを始めます。さらに歌いながら電車の中を移動し、お金を集め、そして次の駅につく瞬間に絶妙に歌い終え、降りていきます。なんてプロフェッショナル。

私がいつも使うN、W、L、Y、A二カラのラフソングは、切なく胸にしみ、世界一の華やかな大都会、ニューヨークで暮らす孤独を思い、たくましさを感じ、涙が出そうになりました。初めて、おじさんに1ドルを渡した。そして、おじさんは今日の売上げをどうやって数えるんだろう? と考えながら、電車に揺られていました。

## 何かが起きるサブウェイ



ニューヨークの地下鉄(サブウェイ)は、いろんな人がいて、いろんなことが起きます。時刻表などというものも一応あるのですが、一度も見たことがないし、時間通りに走っていた試しがありません。私の住むデイトマスプルバード駅からマンハッタンまでは、十五分程で着くはずなのに、時々一時間以上かかることがあります。そして、何でそんなことになったのか、という説明もたいていありません。

たまたま電気が消えて真っ暗になることもあります。地下鉄で真っ暗だから、本当に真っ暗です。皆、騒ぐわけでもなく、むしろ入アナウンスもなく電車は

走り続け、しばらくすると何事もなかったかのように電気がつきまします。そして楽しいのは、パフォーマーたち。ベンからキリまでいますが、すばらしい芸を見せつけてくれた時には、感謝の気持ちとして1ドルを渡すことにしています。そこで気が付いたのは、日本で寄付する時って百円ってしにくいな、ということ。たいてい暗黙の了解で千円くらいかかっていたような記憶があります。

私の見た忘れないパフォーマーは、アクロバティックなブレイクダンスをする若い黒人の男の子。彼は、おもむきになじかさをスタートさせ、狭い電車の中で、誰にも気づかずに宙返りしたりバーをもつてくるくるまわったりと、とにかくすごかったです。皆、拍手喝采でほとんどの人がお金をわた

ンによく現れるのは、目のえないピアノ弾きのおじさんです。杖を使いながら上手に電車に乗り、演奏し、電車の中を歩きながらお金を集め、また次の車両に移っていきます。最近、新曲を発表しました。私の大好きな曲「My One and Only Love」です。おじさんの奏でる安っぽいピ

きど たかこ 1970年、中村市(現四万十市)生まれ。フリーランスフォトグラファーとして、ムック本シネマキッチンなどの仕事を経て、2002年渡米。ニューヨークのインタナショナル センター オブ フォトグラフィで学ぶ。ニューヨーク在住。

高知新聞(夕刊) 2007年7月12日

## となりのニューヨーク ー何かが起きるサブウェイー

ニューヨークの地下鉄(サブウェイ)は、いろんな人がいて、いろんなことが起きます。時刻表などというものも一応あるらしいのですが一度も見たことはないし、時間通りに走っていた試しがありません。

私の住むデイトマスブルバード駅からマンハッタンまでは、十五分程で着くはずなのに、時々一時間以上かかることがあります。そして何でそんなことになったのか、という説明もたいていありません。

たまに電気が消えて真っ暗になることもあります。地下鉄で真っ暗だから、本当に真っ暗です。皆、騒ぐわけでもなく、もちろんアナウンスもなく電車は走り続け、しばらくすると何事もなかったかのように電気がつきます。

そして楽しいのは、パフォーマーたち！ ピンからキリまでいますが、すばらしい芸を見せてくれた時には、感謝の気持ちとして一ドルわたすことにしています。そこで気が付いたのは、日本で寄付する時って百円ってしにくいなー、ということ。たいてい暗黙の了解で千円くらいからだったような記憶があります。

なぜだろう？そういえば、日本のお札は千円から。しかしアメリカは一ドルからお札。お札をもらうと大きいお金をもらったような気がするし、しかも一ドルだったら、あげやすい金額。これはいい！ 日本もまた百円札を発行すればいいのに。そうすれば、お年玉の額も十分の一になるかもしれない、などと思いめぐらしました。

私の見た忘れられないパフォーマーは、アクロバティックなブレイクダンスをする若い黒人の男の子。彼は、おもむろにラジカセをスタートさせ、狭い電車の中で、誰にもぶつからずに宙返りしたりバーをもってくるくるまわったりと、とにかくすごかったです。皆、拍手喝采で、ほとんどの人がお金をわたしていました。

四、五人組のおじさんグループは、電車に乗り込みドアがしまった途端、すばらしい声でハモリ、アカペラを始めます。さらに歌いながら電車の中を移動し、お金を集め、そして次の駅につく瞬間に絶妙に歌い終え、降りていきます。なんてプロフェッショナル。

私がいいつも使うN,Wラインによく現れるのは、目の見えないピアノ弾きのおじさんです。杖を使いながら上手に電車に乗り、演奏し電車の中を歩きながらお金を集め、また次の車両に移っていきます。最近、新曲を発表しました。私の大好きな曲「My One and Only Love」です。

おじさんの奏でる安っぽいピアノのラブソングは、切なく胸にしみ、世界一の華やかな大都会、ニューヨークで暮らす孤独を思い、たくましさを感じ、涙が出そうになりました。初めて、おじさんに一ドルわたしました。そして、おじさんは今日の売り上げをどうやって数えるんだろう？と考えながら、電車に揺られていました。